脳神経内科 研修で経験が望ましい項目 (minimum requirement)

	診察	日付	回数
A	意識を評価できる		
A	神経学的所見をとれる		
A	認知機能を評価 (HDS-R, MMSE)		
A	NIHSSをとれる		
B	外来診療を見学した		
	経験すべき症状・病態・疾患付	日付	回数
	経験すべき頻度の高い症状		
A	頭痛		
A	めまい		
A	意識障害		
B	痙攣		
A	歩行障害		
A	四肢のしびれ・感覚障害		
A	筋力低下		
B	運動失調		
B	認知症		
	基本的な疾患	日付	回数
A	脳梗塞		
A	脳出血		
A	パーキンソン病		
B	タウオパチー (PSP, CBD)		
C	髄膜炎 (細菌・真菌)		
C	脳炎・脳症		
B	重症筋無力症		
B	炎症性筋疾患		
B	末梢神経障害		
A	内科疾患に伴うもの		
A	誤嚥性肺炎		
A	尿路感染症		
	病棟・カンファ	日付	回数
A	新入院紹介を作成した		
A	他科への復券依頼を記載した		
B	診断書を作成した		
C	病状説明を行った		
A	頭部 CT・MRI をオーダーし読影した		
B	核医学検査をオーダーし読影した		

A	入院総括を作成した		
B	他院への紹介状を作成した		
C	主治医意見書を作成した		
B	多職種カンファランスに参加した		
A	臨床病理検討会に参加した		
	経験すべき検査・手技	日付	回数
A	静脈採血を行った		
A	静脈ラインを確保した		
A	動脈血液ガスを採取した		
A	経鼻胃管を挿入した		
B	尿道留置カテーテルを挿入した		
B	頸動脈エコーを見学した		
A	Schellong 試験を行った		
A	腰椎穿刺の介助ができる		
A	腰椎穿刺を行った		
B	重心動揺計の検査を行った		
B	神経伝導検査を見学した		
C	針筋電図を見学した		
C	反復刺激試験を見学した		
C	脳血管撮影を見学した		

- A 4 週間で経験することが望ましい
 B 8 週間で経験することが望ましい
 C 12 週間で経験することが望ましい